

第 10 回 医生物学フォーラム

平成 13 年(2001 年)8 月 3 日

京都大学医学部附属病院臨床第一講堂

■フォーラム

●テーマ

新しい医学への提言

●講演

炎症性サイトカインと器官発生

演者:西川 伸一(京都大学・医・分子遺伝学)

司会:小中 義照(医学研究所北野病院内科)

討論:中辻 憲夫(京都大学再生医科学研究所)

人は何故がんになるのか・何故がんを研究するのか

演者:黒木 登志夫(昭和大学腫瘍分子生物学研究所)

司会:高林 有道(医学研究所北野病院外科)

討論:鍋島 陽一(京都大学・医・腫瘍生物学)

「不均衡進化理論」による進化の加速と創薬

演者:古澤 満(第一製薬創薬開拓研究所)

司会:成宮 周(京都大学・医・神経細胞薬理学)

アレルギーワクチンの可能性

演者:石坂 公成(La Jolla アレルギー免疫研究所)

司会:淀井 淳司(京都大学ウイルス研究所)

討論:三森 経世(京都大学・医・臨床免疫学)